

平成17年9月6日

各 位

会社名 京都きもの友禅株式会社
代表者名 代表取締役社長 河端 雄樹
(コード番号 7615 東証第1部)
問合せ先 取締役経営企画部長 斉藤 慎二
(TEL. 03-3639-9191)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成17年4月15日の決算発表時に公表した平成18年3月期(平成17年4月1日~平成18年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成18年3月期中間業績予想数値の修正(平成17年4月1日~平成17年9月30日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	6,380	414	221
今回修正予想(B)	7,030	955	542
増減額(B-A)	+ 650	+ 541	+ 321
増減率(%)	+ 10.2	+ 130.7	+ 145.2
(ご参考) 前期実績(平成17年3月中間期)	6,296	498	275

2. 平成18年3月期中間連結業績予想数値の修正(平成17年4月1日~平成17年9月30日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	6,360	456	244
今回修正予想(B)	7,020	1,017	576
増減額(B-A)	+ 660	+ 561	+ 332
増減率(%)	+ 10.4	+ 123.0	+ 136.1
(ご参考) 前期実績(平成17年3月中間期)	6,255	518	287

3. 平成 18 年 3 月期通期業績予想数値の修正（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）

（単位：百万円、％）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	15,800	2,268	1,281
今回修正予想（B）	16,460	2,784	1,591
増減額（B - A）	+ 660	+ 516	+ 310
増減率（％）	+ 4.2	+ 22.8	+ 24.2
（ご参考） 前期実績（平成 17 年 3 月期）	15,145	2,337	1,338

（参考）1 株当たり予想当期純利益（通期） 17,283 円 08 銭

4. 平成 18 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）

（単位：百万円、％）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	15,830	2,425	1,377
今回修正予想（B）	16,510	2,967	1,695
増減額（B - A）	+ 680	+ 542	+ 318
増減率（％）	+ 4.3	+ 22.4	+ 23.1
（ご参考） 前期実績（平成 17 年 3 月期）	15,070	2,387	1,365

（参考）1 株当たり予想当期純利益（通期） 18,428 円 60 銭

5. 業績予想の修正理由

(1) 個別業績予想数値の修正理由

当中間期につきまして、主力の「振袖」販売については、来店者数が着実に増加傾向で推移しております。また、既存顧客を対象とした「一般呉服」販売についても、店舗外催事を中心として好調に推移しております。これらのことから、当中間期の出荷高（売上高）においては、当初計画を上回る見込みであります。

利益面においては、店舗外催事を中心として利益率の高い高額商品の販売ウエイトが当初の想定以上に高まっており、粗利益率は当初計画を上回るペースで改善してきております。

また、販売費及び一般管理費については、ほぼ当初計画並の金額となる見込みであり、販売費及び一般管理費の対売上高比では当初計画を下回る比率となる見込みであります。

これらの結果、経常利益及び当期純利益ともに、当初計画を大幅に上回る見込みであります。

下期につきましては、上期に引き続き好調に推移することも想定されますが、下期後半に年間で最も販売ウエイトの高い繁忙期を控えており不確定要因も多いため、現時点での下期見通しについては当初計画並の水準を見込んでおります。

この結果、通期業績予想数値といたしましては、中間期の修正計画値に下期の当初計画値を加味した数値としております。

(2) 連結業績予想数値の修正理由

主として個別の業績修正の影響により修正するものであります。

以 上